◆介護予防訪問介護·訪問介護

【サービスの説明】

ホームヘルパーが利用者の自宅を訪問し、介護や家 事などの援助を行う。







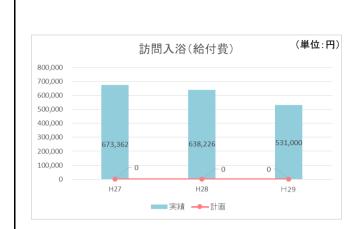


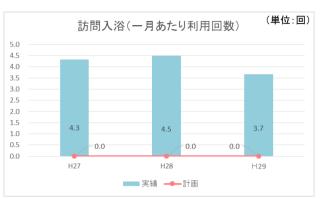


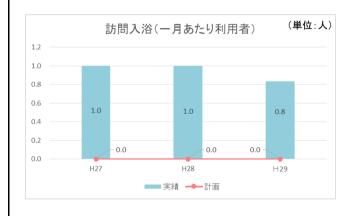
◆訪問入浴

【サービスの説明】

浴槽を積んだ巡回入浴車等で訪問し、入浴介護を行 う。



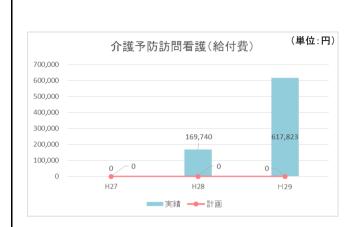


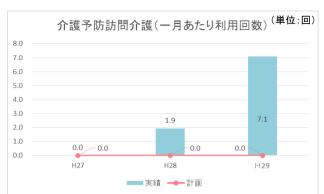


◆介護予防訪問看護·訪問看護

【サービスの説明】

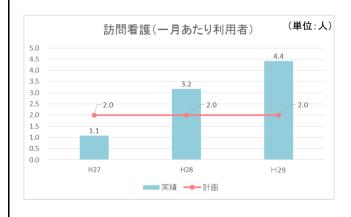
看護師や保健師が利用者宅を訪問し、看護等を行う。









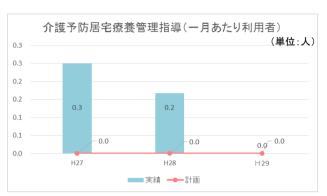


◆介護居宅療養管理指導·居宅療養管理指導

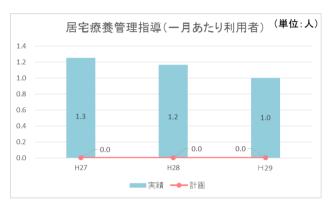
【サービスの説明】

医師、歯科医師等が利用者宅を訪問し、療養上の指導や管理を行う。









◆介護予防通所介護・通所介護

【サービスの説明】

デイサービスセンターなどに通い、レクリエーションを 行ったり、生活介助や機能訓練を受ける。





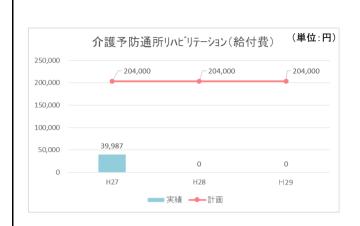




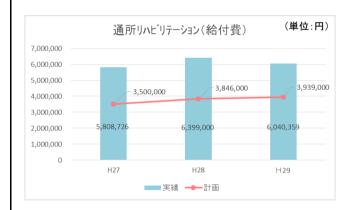


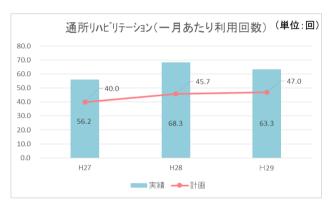
◆介護予防通所リハピリテーション・通所リハピリテーション 【サービスの説明】

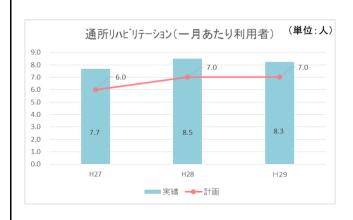
医療機関や介護老人保健施設などに通い、心身機能の維持回復のためのリハビリテーションを受ける。











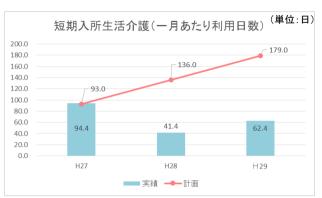
◆短期入所生活介護・短期入所療養介護

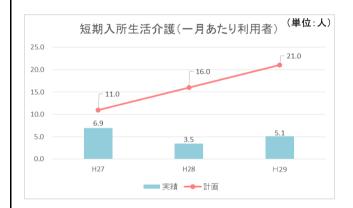
【サービスの説明】

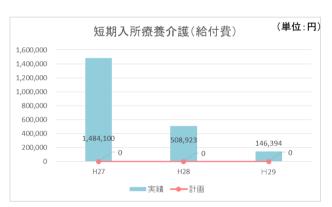
(短期入所生活介護)特別養護老人ホームなどに短期間入所し、日常生活上の介助と機能訓練を受ける。

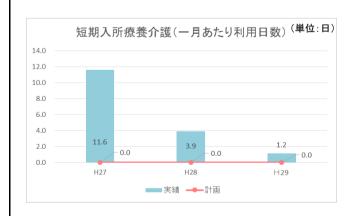
(短期入所療養介護)介護老人保健施設や介護療養型医療施設などに短期間入所し、看護・医療的管理下の介護等を受ける。

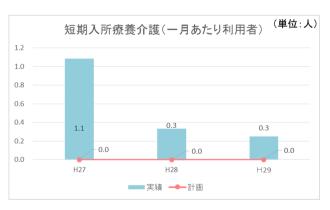










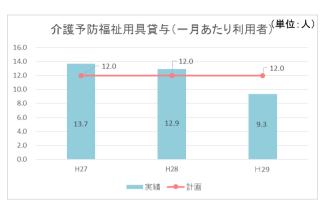


◆介護予防福祉用具貸与·福祉用具貸与

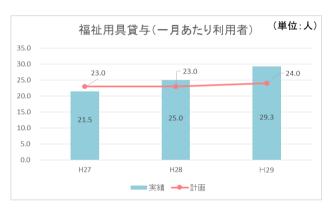
【サービスの説明】

日常生活の自立を援助する福祉用具を貸与する。







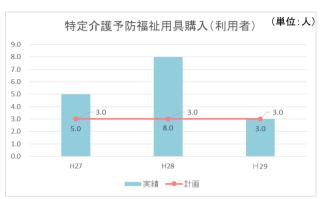


◆介護予防特定福祉用具購入·福祉用具購入

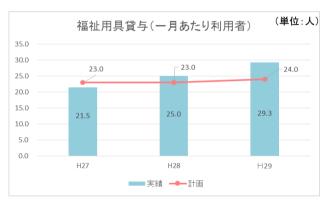
【サービスの説明】

福祉用具のうち、貸与になじまない用具を購入する。







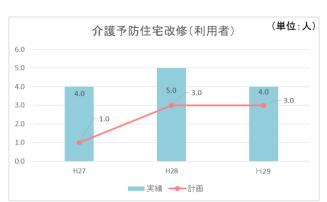


◆介護予防住宅改修•住宅改修

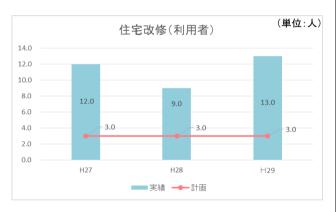
【サービスの説明】

手すりの取り付けや段差の解消など小規模な住宅改修を行う。





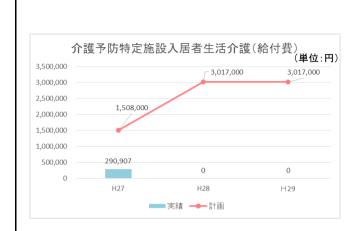


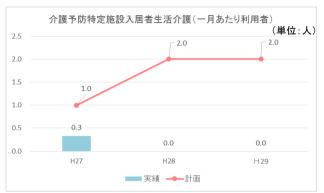


◆介護予防特定施設入居者生活介護・特定施設入居者生活介護

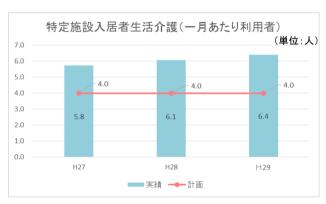
【サービスの説明】

有料老人ホーム等に入居し、日常生活上の介助等を 受ける。









◆定期巡回・随時対応型訪問介護看護

【サービスの説明】

日中・夜間を通じて、訪問介護と訪問看護が連携しながら、短時間の定期巡回と随時の対応を行う。



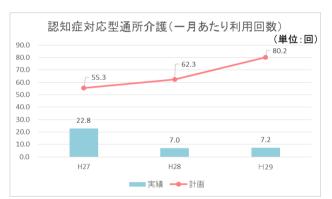


◆認知症対応型通所介護

【サービスの説明】

認知症の利用者がデイサービスセンターなどに通い、生活介助や機能訓練を受ける。



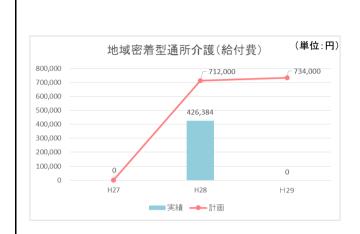


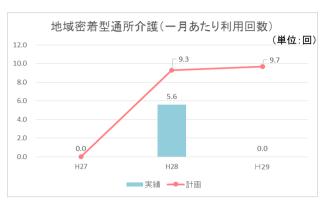


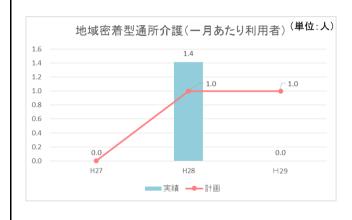
◆地域密着通所介護

【サービスの説明】

小規模なデイサービスセンターに通い、レクリエーションを行ったり、生活介助や機能訓練を受ける。







◆認知症対応型共同生活介護

【サービスの説明】

認知症の要介護者が共同生活住居に入居し、日常 生活上の介助や機能訓練を受ける。





◆介護老人福祉施設

【サービスの説明】

常時介護が必要で、自宅での生活が困難な場合に入 所し、日常生活の介助や機能訓練などを受ける。



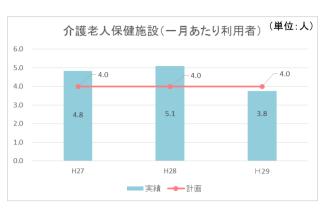


◆介護老人保健施設

【サービスの説明】

病状が安定し、リハビリを中心とする医療ケアと介護を 必要とする場合に入所し、在宅への復帰を目指す。



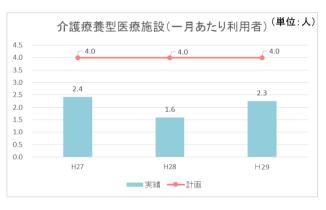


◆介護療養型医療施設

【サービスの説明】

比較的長期にわたって療養を必要とする場合に入院 し、医療ケアや介護を受ける。





◆介護予防支援・居宅介護支援

【サービスの説明】

要支援者・要介護者の生活を支援するケアマネジメン トを行う。









★第6期における介護給付の状況★

- ■・要支援認定者の減少に伴い、予防給付が減少した。
- ・計画策定時に想定していた以上に医療系サービス(訪問看護、居宅療養管理指導、通所リハビリテーション、短期入所療養介護) の利用が伸びた。
- ・利用者の資格喪失を主な理由として、施設サービスや認知症対応型共同生活介護の利用が減少した。一方、医療系サービス、通 所介護、福祉用具貸与等の利用の増加により在宅サービスが増加している。
- ・高齢者のみ世帯の増加に伴い、町外のサービス付き高齢者住宅や有料老人ホームに入居する高齢者が増加し、特定施設入居者 生活介護の利用増や町内に事業所のない定期巡回・随時対応型訪問介護看護の利用につながった。